



2023 AUBOBACS SUPER GT Round3 SUZUKA GT 450km RACE

予選 20位 / 決勝 3位



2戦連続 3位表彰台

前回3位入賞を受け、今回のサクセスウェイトは51kg。鈴鹿450kmレース、ピット義務は2回。コースのレイアウト上、タイヤマネジメントが重要。また、今回から導入予定だったカーボンニュートラル燃料は来期以降に見送られることになりました。

●6/3(土)

線状降水帯により前日は大雨。移動や設営準備に影響が出ましたが予選日は真夏のような快晴になりました。午前中の公式練習では4番手。サクセスウェイトの重さを感じさせない良い状態でした。

予選はBグループでQ1を担当。決勝を戦うには、Q1突破が必須。さらに、できるだけタイヤを残すことがミッションです。入念にタイヤに熱を入れ、一番良いタイミングでアタックに入ります。しかしながら130R過ぎのシケインでリアを脱輪。体制を整え、再度、次の周でアタックするも10位。Q1を通すことができませんでした。決勝は20位と、後方からのスタートになりました。

●6/4(木)決勝

決勝はスタートドライバーを務めました。昨日の予選を振り返り、とにかく追いつけるのみ。後方からのスタートのため、1周目でピットインという思い切った戦略を選択。給油だけで1回目のピット義務を消化。復帰のタイミングがよく、ライバル勢の前に戻ることができました。この後、#18のタイヤがはずれFCYからSC。1周目にピットインしたことでアンダーカットに成功。そのまま36周まで走行し2回目のピットイン。吉田選手へ交代し、タイヤ交換、給油のフルサービスを実施。ピット消化組の中では3位でコースに復帰。タイヤ交換時にナットが転がるというタイムロスがありましたが吉田選手の好走で2位の#2に迫る勢を見せていました。しかしながら59周目に大きなクラッシュがあり赤旗中断。その後、コース修復が必要なため、レースは終了。3位という結果になりました。ドライバーは無事とのことで、安堵しています。

チームの総合力で3位まで上がることができました。また、たくさんの激励のお陰で決勝を迎えることができました。様々な問題点も見えてきているので、次戦、優勝に向けて邁進します。

次戦は8/5-6、富士スピードウェイです。引き続き、応援のほどよろしくお願いいたします。